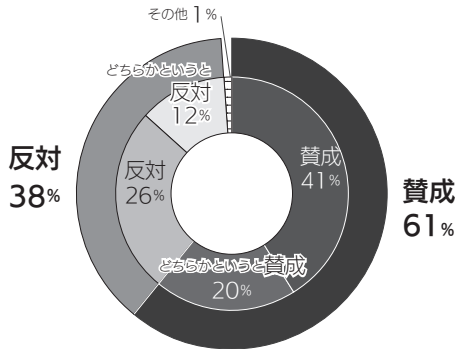


インターチェンジの名称変更

小出インターチェンジの「魚沼」への名称変更に対する
アンケート調査結果と今後の方針についてお知らせします

アンケート調査結果

賛成は61%、反対は38%



◇アンケート回収期間 令和4年12月5日～令和5年1月13日
◇回収率約47% (回収数1,420 / 配布数3,000)

市民の声 インターチェンジの名称は「魚沼」ではなく、「魚沼小出」が良いのでは？

市の名称であることと、「魚沼」はブランド米の産地として全国的に知られていることから「魚沼」が良いと考えました。

市民の声 「小出インターチェンジ」のままでも認知度は高いと思うけど

インターネットアンケート（※1）で、魚沼市の認知度を尋ねたところ「魚沼市」の名称を知っている人は89.3%と高いものの、魚沼市への最寄りのインターチェンジについて「知っている」と答えた割合は13.8%と低い結果となりました。また、聞いたことのあるインターチェンジ名を尋ねたところ、長岡は50.1%、六日町は22.4%、越後川口は15.7%、小出は15.5%となっており、近隣のインターチェンジよりも認知度が低いことが分かりました。

このため、「魚沼」の高い認知度を活かし、本市へ多くの来訪者を呼び込めるよう、名称変更をしたいと考えています。

市民の声 「堀之内インターチェンジ」は、どうするの？

堀之内地域はブランドユリの生産地として全国的に定着してきており、「堀之内」のまま継続の方が有益であると判断されることから、名称変更は考えてはいません。

（※1）本市への来訪者が多かった10都県のモニター1,000人を対象としたインターネットによるアンケート

市民の声

経済波及効果の約16億円とは？
いつまでに効果が表れるの？



コンサルティング会社に依頼して、高速道路インターチェンジの名称変更についてインターネットアンケート（※1）を行い、その結果を基に名称変更による観光客の増加数を推計し、経済波及効果を算出しました。

経済波及効果は、名称変更をしたことによってすぐに効果が表れるということではなく、来訪者の増加によって消費が増え、それに伴って生産量が増加し、他の部門の生産も誘発していく効果があるというものです。

経済波及効果のイメージ



今後の方針

「賛成」「どちらかという賛成」という回答が半数を超え、多くの皆さんからご賛同をいただいたことから、小出インターチェンジの名称変更に向けて、関係機関と協議を進めてまいります。

名称変更による効果を最大限に引き出すため、観光誘客にとどまらず、企業誘致、商工業の振興、移住・定住など市民の皆さんと協力しながら、地域の活性化につながる取り組みを進めてまいります。